



一般社団法人 鹿児島県住宅産業協会 KAJUKYO

鹿住協だより Vol. 14
2017年 7月号

【事務局】
〒890-0069 鹿児島市南都元町14-9 三洋ハウスビル3F
TEL 099-285-0101 FAX 099-285-0122

「ストレスコントロールから取り組む アンチエイジングと健康経営」セミナー



ストレス発散法など、健康に対する認識を深めた参加者

県住宅産業協会(逆瀬川勇理事長)は7月20日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで7月度定例会を開き、会員ら約70人が参加。「ストレスコントロールから取り組むアンチエイジングと健康経営」をテーマに学び、運動や呼吸法などを取り入れたストレスとの上手な付き合い方について理解を深めた。

主協7月度 定例



健康に対する意識の高揚を呼び掛けた逆瀬川理事長

セミナーでは、アンチエイジングや体験型健康医学教室などを開く、みつ

のり内科クリニックの山下積徳院長が講演。山下院長は「ストレスは感情と密接な関わりがある。自分の体と心のバランスをチェックし、整えるための対策が重要で、何歳からでも心と体は作り変えることができる」と説明したほか、健康経営については、「ポジティブな行動がお客様とうまく付き合う最良の手段。また、チーム力やコミュニケーション力が向上することで、業績アップにもつながる」と強調した。

このほか、True Balanceの山下まゆり専務取締役が、ストレス発散に効果のある軽い運動法やアロマを取り入れた瞑想などを実践。参加者らは実際に体を動かし、健康に対する意識を高めた。逆瀬川理事長は、「健康あってこそその人生。健康だからこそ、よりよい仕事につながる。自分の体について再確認し、生活習慣の見直しに役立ててほしい」と呼び掛けた。

定例会では冒頭、逆瀬川理事長が「全国住宅産業協会鹿児島大会まで、残り4カ月となった。各委員会も着々と準備を進めており、一致協力の下で立派な大会を開き成功へと導いていこう」と力強く呼び掛けた。

7月度定例会



鹿児島大会への期待を述べる全住協の小尾一理事

西元春義副理事長の乾杯の発声で開宴。参加者らは、互いに杯を酌み交わし、情報交換を行うなど親睦を図った。来賓では、全国住宅産業協会の小尾一理事兼総務委員長(富士開発、横浜市)が挨拶。小尾理事は、「本大会を前に視察も兼ねて鹿児島を訪れた。大会では、鹿児島島の素晴らしさや名所を紹介するとともに、このほかのアイデアもあれば、遠慮なく提案してほしい」と呼び掛けた。また、各委員会のからの活動報告および新規会員の紹介もあった。



西元春義副理事長の発声で乾杯



久田晴己研修委員長による中締めで閉会

新規入会員

introduce



岩野 仁保
(株岩野建設)

榊寿産業の内田社長の紹介で入会させていただきました。弊社は、指宿市を中心に宅地造成の設計・施工・宅地の販売、解体工事等を行っています。入会に当たっての抱負としては、より有効な土地活用や環境に配慮したまちづくりについて学んでいきたい。



日高 徹
(アーバンホーム株)

丸天建設株の水口社長からのお誘いがきっかけです。弊社は、不動産売買を中心とした業務を行っていますが、鹿住協には、さまざまな業種の会員様が加入しているので、業界動向、情報交換、意見交換の場として交流を深めていきたい。また、協会発展の一助となれるよう頑張っていきたい。

次回定例会のご案内

next schedule

日時 平成29年9月21日(木) 18:00~

○受付 17:30~

場所 鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島市与次郎)

○セミナー 18:00~

○定例会 19:00~21:00

○セミナー 演題 地元ビルダーとして

「熊本地震、どう乗り越え、成長していったか!!」

講師 丸本文紀氏(株シアーズホーム代表取締役)